

Secure Internet Access SMB

ブロードバンド ISP のための中小規模企業向けセキュリティサービス

中小規模企業（SMB）では、IT 部門の人材やセキュリティに関する専門知識が不十分なことがよくありますが、最優先事項としてサイバーセキュリティを挙げてリスク軽減の方法を模索している上級管理職の割合は、ほぼ 4 分の 3（77%）¹ です。ランサムウェア攻撃が依然として世間を賑わせていますが、このタイプのマルウェアは想定よりも甚大な被害を与え、さらには他のインターネットの脅威を隠すことがあります。このような状況から、SMB をさまざまな脅威から保護する、高性能でありながら使いやすいサイバー・セキュリティ・ソリューションのニーズがこれまでになく高まっています。SMB の予算には限りがありますが、この予算の壁を克服できるのが、手頃な月額料金のサブスクリプションモデルです。

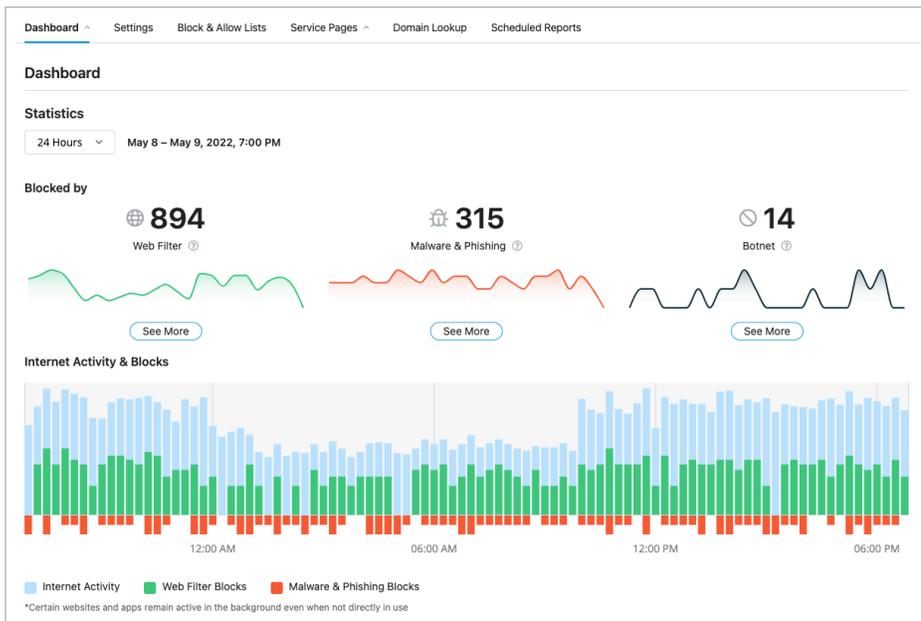
Akamai Secure Internet Access SMB は、他に類を見ないシンプルさでコンテンツポリシーの適用と最先端の脅威防御を実現します。プロバイダーのインターネットサービスの一部としてシームレスに提供されるため、加入者が管理しやすく、インターネットに接続されているすべてのデバイスの包括的な可視化、管理、保護ができます。このサービスには、シンプルなコンテンツのフィルタリングや保護者による制限から、ランサムウェア、ボットネット、フィッシング、ゼロデイ攻撃など、最新の悪質なインターネット脅威に幅広く対応するマルチレイヤー化された徹底的な防衛機能まで、幅広いオプションが用意されています。

エンタープライズグレードの保護機能で企業の安全を確保

Akamai のデータ・サイエンス・チームは、高度なテクニックを駆使して 1 日に 1,000 億以上の DNS クエリーを分析し、悪性のアクティビティを特定して脅威トレンドに 1 日数百万件の新規エントリーを追加しています。一方で、問題のないトラフィックは許可されるため、従業員は組織で安全性と信頼性の高い常時オンラインアクセスを利用でき、複雑な設定や IT リソースの必要はありません。

主な特長

-  マルウェア、ランサムウェア、フィッシングなどの脅威から保護します
-  Akamai のデータ・サイエンス・チームが、毎日 1,000 億件の DNS クエリーを分析してサイバー脅威を回避します。
-  迅速かつ容易に開始できます
-  従業員の役割に基づいて調整したアクセス権を提供できます
-  シンプルな管理コンソールで、企業がプロファイルやアクセス権をいつでも変更できます
-  リアルタイムのデータベース更新を利用して、不適切で悪意のあるコンテンツをブロックします
-  動画やファイルの共有のような大量の帯域幅を消費するサービスを「トラフィック制御」できます
-  クラウドへの展開や主要ネットワークサービスへのシームレスな統合が可能です



詳細なダッシュボードに、ブロックしたマルウェアがすべて表示されます。この「どこからでもアクセス可能な」ランチパッドを使用して、デバイスの追加、プロファイルの作成、設定の調整をいつでも行えます。

企業顧客は、従業員のニーズ、所在地、役割に応じてコンテンツのブロックや許可を判断しながら、マルウェアやフィッシングに対する保護機能をワンクリックで有効化できます。したがって、適切と思われるサイトやカテゴリーのみに許可を与え、不要なコンテンツから従業員を保護できます。

製品	ハイブリッド	完全ホスト型	キャリアクラウド (オンプレミス)
CacheServe	オンプレミス	X	Akamai クラウド
Secure Internet Access SMB	Akamai クラウド	X	Akamai クラウド



キャリアクラウド



ハイブリッド



Akamai クラウド

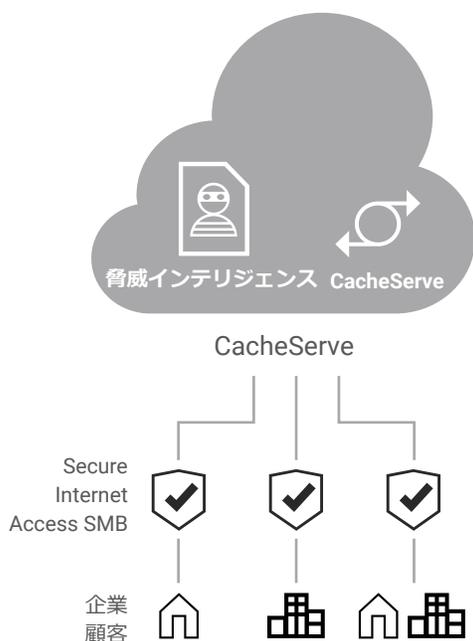
クラウド展開オプションにより、迅速な市場投入が可能

Secure Internet Access SMB では、プロバイダーが既存のネットワークインフラを活用して、SMB にクラウド保護を提供したり、Akamai クラウドでソリューションをホストしたりできます。ホワイトラベルのソリューションとして、ブランディングの管理やデータの所有はプロバイダーが行うため、プロバイダーは企業顧客とより親密で収益性の高い関係を構築できると同時に、非常に効果的でコスト効率に優れたサイバー脅威防御機能を提供できます。

企業がインターネットコンテンツ設定を容易に調整

使いやすいコントロールパネルで、ソーシャルメディア、ギャンブル、ポルノ、ストリーミングサービスなど、自動入力されたコンテンツカテゴリーをブロックできます。低、中、高レベルのコンテンツフィルタリング設定には、コンテンツカテゴリーのフィルタリングが自動的に含まれます。さらに細かく管理したい場合は、特定のサイトや URL に対してブロックまたは許可を設定できます。

Akamai には、世界最高レベルの精度と規模を備えたフィルタリング用 URL データベースがあり、数百万もの URL がカテゴリー別に登録されています。自動入力されるカテゴリーは、Akamai が定期的に更新し、新しいサイトが適切にカテゴリー分けされ、自動的にブロックされるようにします。コントロールパネルで、自動入力されたコンテンツ制限を使用して従業員プロフィールを簡単に作成できます。



詳細なダッシュボードに、ブロックしたマルウェアがすべて表示されます。この「どこからでもアクセス可能な」ランチパッドを使用して、デバイスの追加、プロフィールの作成、設定の調整をいつでも行えます。

Secure Internet Access について詳しくは、akamai.com をご覧ください。

1 Cyber Security Breaches Survey 2021 (2021 年サイバーセキュリティ侵害調査)、<https://www.gov.uk/government/statistics/cyber-security-breaches-survey-2021>